

audison
music expression

Primaシリーズ新商品のご案内



Prima

AUDISON PRIMA TECHNOLOGIES

今日、市場に出される95%の車には純正のオーディオ・ビジュアル・システムが装備されており、接続できるソースも多彩になって使いやすさは向上してきていると言えますが、各 부품の品質が低いため音質が犠牲になっているものが多いです。一般的に、音質を向上させようとするシステムに大掛かりに手を加える必要がでてきます。ソースユニットはダッシュボードに組み込まれており、タッチスクリーンやステアリング・コントロールから操作できるようになっています。また、スピーカーのインストール位置も理想的なポジションではありません。

AudisonのR&Dチームは純正システムの音質アップグレードに焦点を絞り、最新のbitプロセッサによって素晴らしい結果を生み出しました。その原点は、このカテゴリでのリファレンスとなるBit Oneであり、その後、最新のテクノロジーを加えた革新的なbit Tuneの登場で、システムの主要なパラメータを検証し調整することが可能になりました。

また、TMD(Total Music Distortion)測定システムの導入でR&Dチームが純正システムのひずみを算出したところ、ほとんどの純正システムでは平均して90dBで20%のひずみがあることが判明しました。さらに解析を進めるとこのひずみの主な原因はスピーカーを駆動しているヘッドユニット内蔵アンプのパワー不足であることも明らかになりました。

純正システムのアップグレードと言えば、これまではまずスピーカーを交換することでしたが、この研究結果から純正システムの音質の向上にはアンプを追加して出力を増やすことが必要不可欠であるという結論に達しました。

純正システムにはさらに問題があります。スピーカーの物理的な限界を隠すためにソース側にイコライジング処理が施されているため、アップグレードで追加したアンプやスピーカーの音質向上効果が発揮されないこととなります。この問題を解決するためにAudisonのR&DチームはDSPを内蔵したアンプのラインナップを導入することにしました。純正ソースのイコライジングをニュートラルな状態に戻し、周波数レスポンスをフラットにします。また、カーオーディオ・システムでは常に問題となる、スピーカー取付位置の不均衡による位相のずれもDSPによるタイムディレイで補正することができます。

Prima

Prima(プリマ)シリーズの特徴

Primaシリーズ、AP8.9Bitはスピーカー出力しかない純正デッキやカーナビゲーションから2chの信号を入力するだけで、9chのクロスオーバー、タイムアライメント、10バンドパラメトリックイコライザーの設定が可能です。35WX8chアンプを内蔵しておりますのでそのままスピーカーラインに戻し、純正のボリュームやトラック切替、ソース切り替えなどの機能を損なわず、オーディオシステムを劇的に変化させることが可能です。さらにサブウーファー出力はRCA出力に対応し、モノアンプやアンプ付サブウーファーに接続可能ですので9chシステムにも対応いたします。

入力は純正入力、帯域別の信号も統合しフルレンジにすることも可能です。AUX入力、光(TOSLINK)に対応しております。[※AUXか光(TOSLINK)はどちらか選択し汎用のスイッチを追加すれば切替が可能です。]さらにDRC(オプション)を追加することにより、3つの入力切替に対応いたします。また、入力電源もヘッドユニット電源を使用することが可能です。この際に純正のヘッドユニットのヒューズ範囲内で入力電圧の設定が可能です、出力は下がりますが、新たに電源を配線しなくても、使用可能です。

このPrimaシリーズのアンプはブリッジ出力にも対応しておりますので、たとえば3Wayシステムでも、トゥイーター、ミッドを35Wにて駆動し、ウーファーをブリッジ接続で出力し、130Wにて駆動することも可能です。

AP8.9Bit には8つのプリセットがあらかじめセットされており、パソコンがなくても、柔軟なシステムに対応いたします。

プリセット0: フロント3Wayマルチ+リアフルレンジ(PCIによるすべての設定変更が可能)

プリセット1: フロント2Wayマルチ+リアフルレンジ+サブウーファー

プリセット2: フロント3Wayマルチ+サブウーファー

プリセット3: フロントフルレンジ+リアフルレンジ+サブウーファー

プリセット4: フロント2Way(※500Hz)+リアフルレンジ+サブウーファー

プリセット5: フロント3Wayマルチ+リアフルレンジ+サブウーファー(※外部アンプ)

プリセット6: フロント2Wayマルチ(ウーファーブリッジ接続)+リアフルレンジ+サブウーファー(※外部アンプ)

プリセット7: センタートゥイーター+センターミッド+フロント2Wayマルチ+リアフルレンジ+サブウーファー(※外部アンプ)

※プリセット1~7は変更できませんのでご注文の際は、右ハンドル(AP 8.9bit/R)か左ハンドル(AP 8.9bit/L)を必ずご指定ください。PCIにて設定を行われる場合はどちらでも御使用可能です。

※AP 8.9bit/L入荷済み AP 8.9bit/R 5月中旬入荷予定

AP 8.9bit 本体価格(税別) ¥100,000/台

| | |
|---|---|
| ■アンプ・セクション | |
| ●全高調波歪率(1kHz@4Ω;90%Power) | 0.05% |
| ●再生周波数帯域(-3dB, 2VRMS, 4Ω) | 10~22kHz |
| ●ダンピング・ファクター(1kHz, 2VRMS, 4Ω) | >70 |
| ●入力感度 | 2~15VRMS |
| ●入力インピーダンス | 15kΩ |
| ●出力インピーダンス(最小) | |
| 8ch | 2Ω |
| 4ch-(ブリッジ 1/2; 3/4; 5/6; 7/8): | 4Ω |
| ●定格出力(14.4VDC, THD 1%) | |
| 8ch | 35Wx8(4Ω) |
| 8ch | 65Wx8(2Ω) |
| 4ch-(ブリッジ 1/2; 3/4; 5/6; 7/8): | 130Wx4(4Ω) |
| ●SN比(@A weighted/CEA) | 85dB |
| ■入力 | |
| ●ハイレベル | |
| MASTER + AUX: フロント・ステレオ + リア・ステレオ + AUX | |
| MASTER 1: フロント2Wayアクティブ + リア・ステレオ | |
| MASTER 2: フロント・ステレオ + リア・ステレオ + サブ x 2 | |
| MASTER 3: フロント・ステレオ + リア・ステレオ + センター + サブ | |
| ●Digital Optical | S/PDIF max96kHz/24bit/PCM |
| ■出力 | |
| ●ハイレベル・スピーカー出力 | Ch1~Ch8 |
| ●Sub Out (RCAプリ) | 0~4VRMS |
| ■DSP | |
| シーラス・ロジック, 32bit / 147MHz | |
| フルレンジ/ハイパス/ローパス/バンドパス | |
| ●クロスオーバータイプ | |
| ●クロスオーバーモード/スロープ | |
| リンクウィッチ | 12/24dB |
| バタワース | 6/12/18/24dB |
| ●クロスオーバー周波数 | 20Hz~20kHz/68ステップ |
| ●フェーズコントロール | 0° / 180° |
| ●イコライザー | パラメトリック・イコライザー, 10ポイント, 20Hz~20kHz, +/-12dB |
| ●タイムアライメント | 距離0~510cm/ディレイタイム0~15ms/ステップ:0.08ms, 2.8cm |
| ●PCとの接続インターフェイス | USB/B(1.1/2.0/3.0)x1 |
| ●動作環境温度 | 0℃~55℃ |
| ●本体サイズ(幅 x 奥行き x 高さ) | 198 x 134 x 45.5mm |
| ●本体重量 | 1.5Kg |

※DRC(¥27,000税別)は別売です。

